

延沢地区の文化財に会いに来ませんか！

令和7年7月吉日

各 位

延沢十王尊祭典実行委員会
委員長 遠藤 隆佳
副委員長 小砂 幸彦

令和7年度「延沢十王尊祭典」開催のご案内

初夏の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

『延沢十王尊祭典』は、旧延沢地区（現上延沢・下延沢）合同で開催しているお祭りで、永らく延沢地区の『家庭と健康の守護神（十王尊）』をお護りし、親しまれて参りました。

つきましては下記により、『お参り』と『文化財拝観』を目的として、『十王尊祭典』を開催いたしますので、ご参拝・ご拝観にお越しいただきますよう、延沢地区の皆様にご案内申し上げます。（事前申し込み不要）

記

1. 日 時 令和7年7月25日（金）拝観時間 13:00～16:00
祈願供養 15:00～
2. 場 所 上延沢自治会館 洋間

— 参考 —

《 延沢十王尊・十王尊祭典とは？ 》

歴史的時代が「江戸から明治」に変遷する際に発布された廃仏毀釈にかかわる勅令等により、延沢地区に存在していた『西光院』が整理され、所蔵されていた『十王尊』等が焼却されるところを、時の延沢住民が中心となり、仏像等を不憫に思い、密かに匿ったことから、近年では、延沢公民館→延沢児童館→上延沢自治会館に置かれ、継承されてきたものです。『祭典』がいつごろから始まったのかは定かではありませんが、この延沢地域の人々が十王尊を守り続けてきたことに感謝し、その心を精神的文化の一つとして引き継ぐことの形としての供養祭です。

《 十王尊とは？ 》

仏教の本来の仏様ではなく、中国発祥の道教に基づくもので、皆様ご存じの閻魔大王の下で働く十人の王のことで、私たちの死後の行く末は、この王一人一人から裁判を受けることにより決定されるということです。

《 延沢の文化財『十王尊』は？ 》

一体一体のお顔やお衣装にそれぞれの特徴があります。制作時期は未定ですが、木製の寄木造と思われます。



この機会にぜひご参拝・ご鑑賞下さい！